

第116期 報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



結

新東工業株式会社

株主の皆様へ



取締役社長

永井 淳

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、当社グループ第116期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)のご報告を申し上げます。

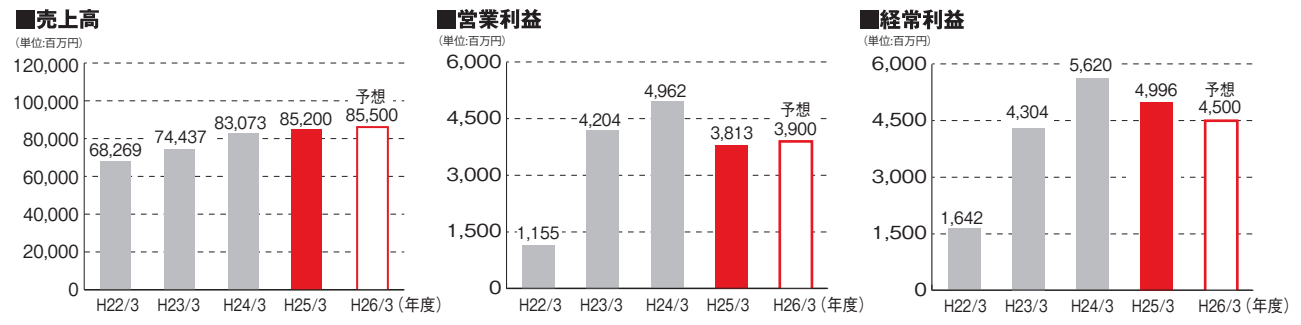
さて、当期は、欧州での債務・金融問題に加え、中国等新興国経済の成長鈍化などによって、厳しい状況が続きました。国内は、昨年末からの円高是正や株価の上昇などで景気回復の兆しが見えましたが、総じて弱含みで推移いたしました。

事業環境は、欧州や中国市場で需要の減少がありましたが、タイ、インドネシア、インドでの新規の自動車関連の鑄造設備に加えて、北米市場でのシェールガス採掘向けサンドコーティング設備が堅調に推移いたしました。国内では、一部に自動車の生産調整の影響を受けたものの、投射材やメンテナンス部品などがアフターマーケットでの需要によって下支えされました。

このような情勢のもと、当期の受注高は83,388百万円(前期比1.1%減)、売上高は85,200百万円(同2.6%増)、受注残高は25,160百万円(同6.7%減)となりました。

損益面につきましては、原価率の上昇と経費増加の影響で、営業利益は3,813百万円(同23.2%減)、経常利益は4,996百万円(同11.1%減)となりました。当期純利益は中国子会社の移転に伴う土地使用権の売却益3,161百万円を特別利益に計上したこともあり、5,271百万円(同85.4%増)となりました。

連結業績の推移



利益配当金につきましては、期末配当金を1株当たり7円とし、すでにお支払い済みの中間配当金1株当たり6円と合わせて、年間配当金を前期と比べ1円増配して1株当たり13円とさせていただきます。

来期は、米国経済の緩やかな回復傾向と、下振れリスクはあるものの中国やアセアンなどの新興国の成長が持続するものと予想されます。また国内では、円安による輸出環境の改善や経済対策の効果を背景に、景気の持ち直しが期待されます。

このような状況の中、当社グループは、成長の源泉が海外、とりわけ新興国市場にシフトしていくとの認識の下、「アジア市場の攻略」に注力して、戦略商品の現地化を推進するとともに、現地拠点と協働してアフターサービス事業を強化いたします。加えて、市場と商品の関係性を重視し、既存商品群にとらわれない新商品を開発し早期に市場投入します。また、部品の削減・共通化等により原価低減に努めるとともに、営業力の強化によって受注収益率の向上に注力し、売上の拡大と収益の確保に努めてまいります。

これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

新たな新東ブランドの構築「ONE GLOBAL SINTO」

「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」

“技術の差別化”

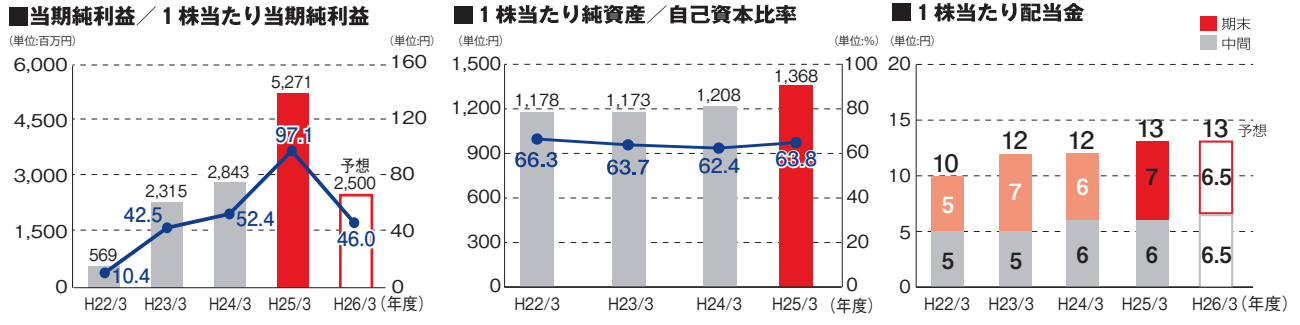
+

“信頼のサポート”



New Harmony»New Solutions™

シンボルマーク  は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表すとともに、「新」は挑戦、マークの10本の  は、お客様と握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。



中期経営計画について

中期経営計画 "GCS5 -Let's Go Team Sinto-"(2012.4~2015.3) では、「お客様志向」を重視し、お客様数の右肩上がりを常に目指します。

当社グループは、Heart (信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を)を経営理念として掲げ、グローバルに関係する全ての人との絆を深め、一緒になって新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。こうした基本方針のもと、グローバル市場において持続的な成長と発展を図り、連結企業価値の向上および株主価値重視の姿勢を堅持してまいります。

SINTO WAY

経営方針

経営理念 Heart Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology
信頼される技術を通して人間としての豊かさと成果を

新東の使命 (Mission Statement)
モノづくりの新たな価値を創造し、
世界のお客様と「Heart」を分かち合う

社是 (行動指針)
1. 我々は、常に堅実にして進取的な態度で事にあたろう
2. 我々は、常に相互の信頼を深め果敢実行を旨としよう
3. 我々は、常に至誠をもって社会に奉仕しよう

品質方針

環境方針

企業倫理行動指針



sinto

「技術の差別化」と「信頼のサポート」により、
関係する全ての人との絆を深め、新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。



長期ビジョン

- 1.モノづくりの誇りと自信を共有するグローバル企業集団
- 2.生きがい、働きがいを共有する人間集団



G ➡ **Global**
C ➡ **Customer**
S ➡ **Satisfaction**
5 ➡ 新規のお客様数 **5%増**
お客様カバー率 **5ポイント増**

事業活動を通じて、世界のお客様満足を追求する



【新東工業グループ共通の方針】

I 市場目線でのモノづくり

グローバルで認められる技術レベルを目指すとともに、ローカルのメーカーと競合できるコスト競争力を高める。

II アフターサービス事業の強化

グローバル拠点で共通部分のストック化を推し進めるとともに、部品の現地調達化を加速して、現地での対応力を強化する。

III スキルを軸とした人づくり

当社グループ全技能者に共通の評価制度を導入して、納入した設備の点検・調整ができる人材づくりを目指す。

IV 連結経営の仕組みづくり

基幹システムの再構築を通じて、決算業務の早期化や業務の効率化を推進する。

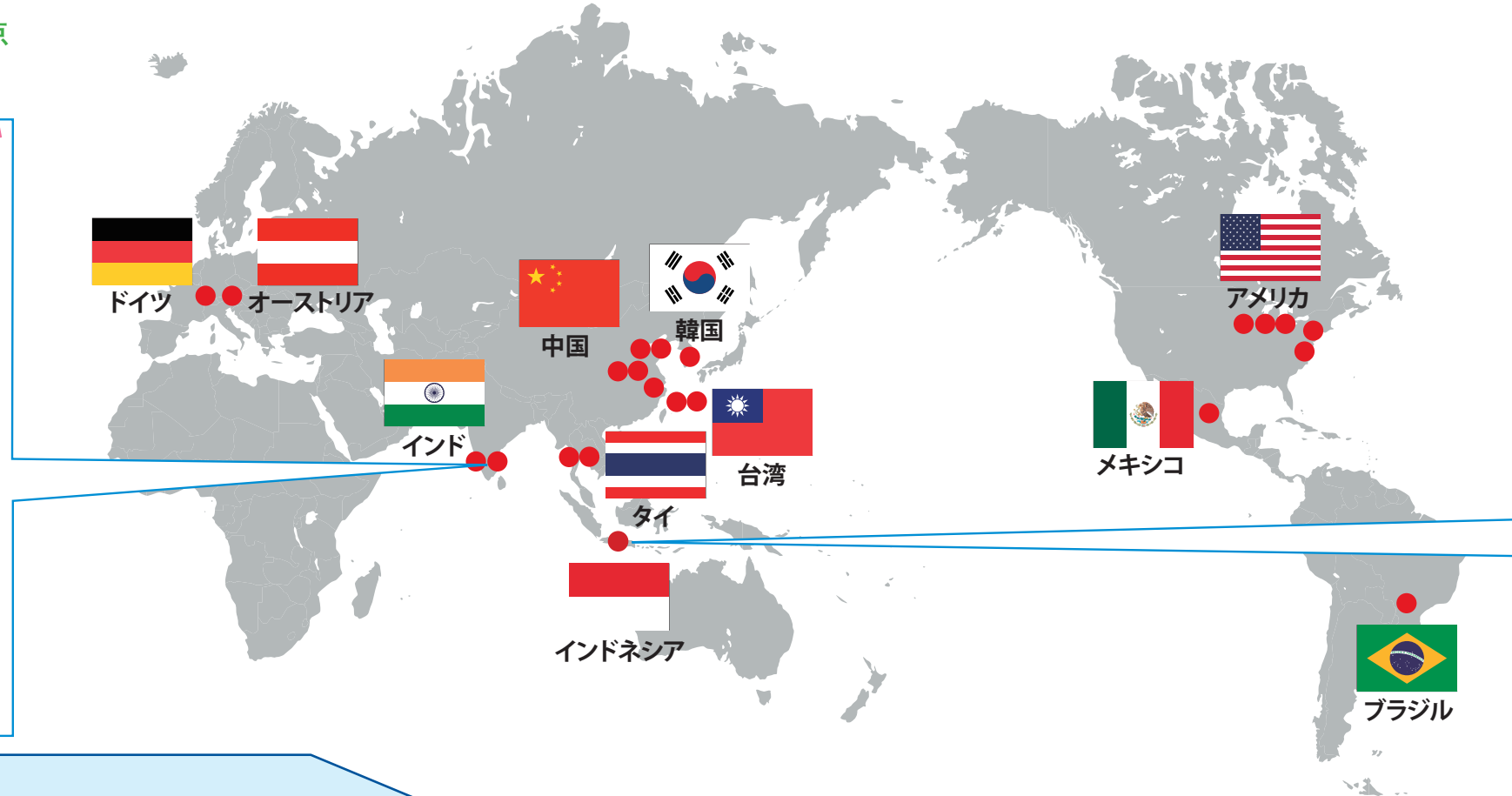
グローバル展開

■海外の主な製造・販売サービス拠点 —11ヶ国22拠点—

シントーバラット マニュファクチャリング社を設立

11月設立

自動車の生産台数増加や、インフラの整備などで鋳造、表面処理設備の需要増加が見込まれるインド共和国において、合併会社シントーバラットマニュファクチャリング社を設立いたしました。今後は、顧客ニーズに対応できる現地生産体制を構築するとともに、主要な需要先である自動車産業に関連する日系および現地ローカルメーカーを中心に営業展開を行い、事業拡大を図ってまいります。



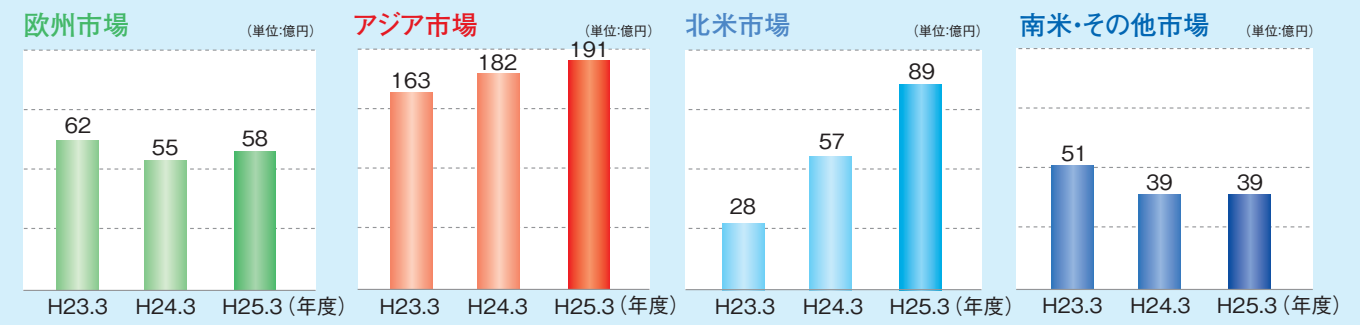
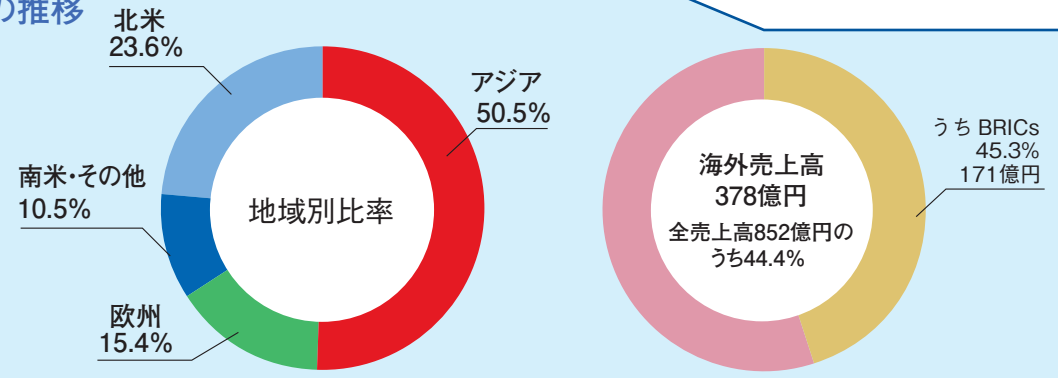
シントーインドネシア社を設立

9月設立

今後の成長が見込まれるインドネシア共和国において、現地のニーズに素早く対応し、お客様の安定操業を支える体制を整える拠点として、シントーインドネシア社を設立いたしました。今後はアフターサービスの強化を図りつつ、将来的には製造拠点に進化させ、「差別化された技術」と「信頼のサポート」を提供することで、お客様から選ばれる会社となることを目指します。



■海外売上高の推移



トピックス



浙江新東鋼丸有限公司
ショット工場完成

中国5拠点目となる、浙江新東鋼丸有限公司のショット工場が完成、完成式が行われました。ショットの価格競争が厳しさを増す状況下、品質、供給面でもお客様のニーズに応えることで、新たなショット工場の稼働を、グローバルショットシェアのアップに繋げてまいります。



本社事務所・東京支店の移転

旧本社事務所が入居していた名古屋ビル建て替えに伴い、「名古屋インターシティ10階」に本社機能を移転、8月17日より新本社事務所での業務を開始いたしました。
同日、東京支店を従来の新橋から川口へ移転いたしました。お客様により近いところに移転することで、迅速かつ、きめ細やかな顧客サービスを実施してまいります。



トルコ「ANKIROS 2012」に出展

9月13日から16日の4日間、トルコ・イスタンブールにおいて開催されたトルコ鑄造展「ANKIROS 2012」に初出展いたしました。エアレーション造型機「FDNX」で造型実演を実施したところ、来場者の多くから関心と注目が集まりました。トルコは欧州第3位の鑄物生産量を誇り、今後の成長市場として大きく期待されています。



ライトコアプロセスが「技術開発賞」を受賞

2月に行われた2013年トヨタグローバル仕入先総会にて、当社のライトコアプロセスが「技術開発賞」を受賞いたしました。この技術は、無機のバインダを用いた発泡混練物による中子造型プロセスであり、アルミ鑄造工場の無臭化を実現いたしました。今後は世界中の中子技術をライトコアプロセスに置き換えることを目指し、さらなる開発へ力を注いでまいります。



「諏訪新風寮」が竣工

豊川製作所に近接する独身寮「諏訪新風寮」の建て替えが完了いたしました。建物は鉄筋コンクリート造り4階建て、約100名の社員が入寮可能です。この寮を、新入社員教育等、若手社員育成の拠点として活用してまいります。



タイ新東工業 新工場竣工

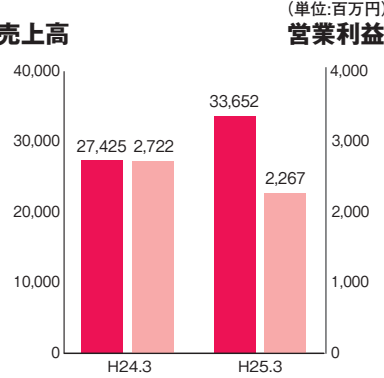
一昨年の大洪水を乗り越え、タイ新東工業の新工場がロジャナ工業団地に完成、竣工式を行い新たな出発を果たしました。現在、タイは東南アジア経済の中心として、自動車産業等のさらなる成長が見込まれます。新たな工場、今後の需要増に応えられる生産拠点としての体制を確立してまいります。



事業別業績

■事業内容 当社グループは、当社および子会社42社、関連会社5社で構成され、シェールガス掘削用途のサンドコーティング設備を含めた鋳造、表面処理装置、投射材・研磨材、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

鋳造事業



中国、アセアン市場で自動車部品向け装置が堅調に推移し、北米でのシェールガス採掘向けサンドコーティング設備が売上に貢献して、売上高は33,652百万円(前期比22.7%増)となりました。

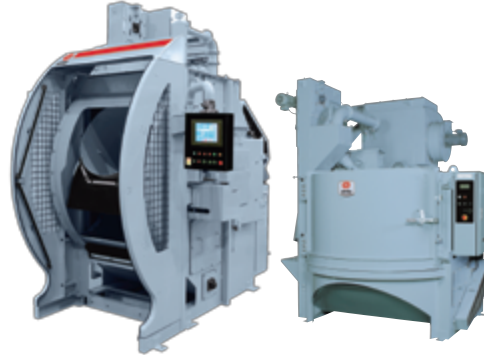
営業利益は、原価率が悪化し、2,267百万円(同16.7%減)となりました。



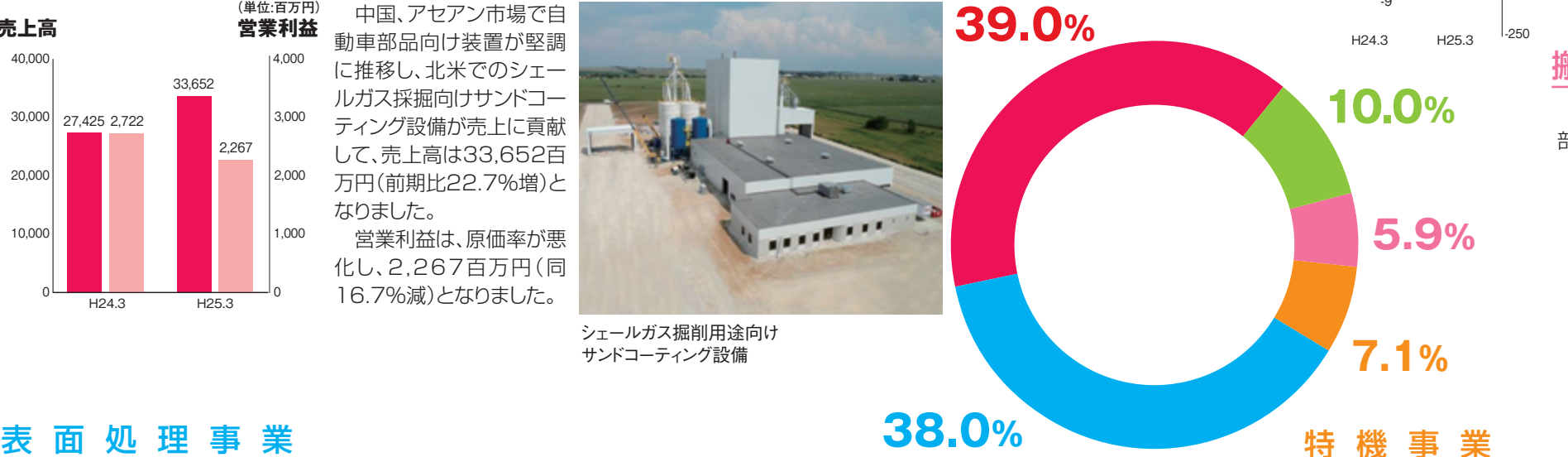
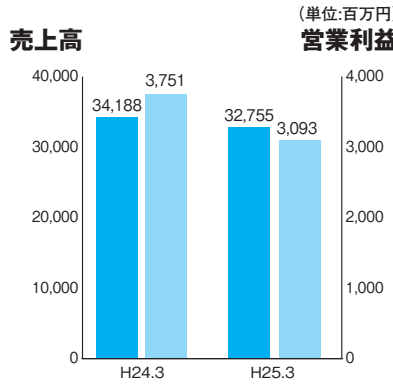
シェールガス掘削用途向け
サンドコーティング設備

表面処理事業

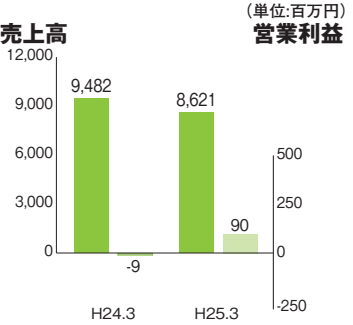
自動車部品向けにショットピーニングマシンの需要が堅調に推移しました。装置に使用する投射材は、わずかながら減少しました。この結果、売上高は32,755百万円(同4.2%減)、営業利益は3,093百万円(同17.5%減)となりました。



消費電力を大幅に削減したショットブラスト



環境事業



セメント業界向けへの大型集塵装置および工作機械向け小型集塵装置が堅調に推移しましたが、VOCガス浄化装置が低迷して、売上高は8,621百万円(同9.1%減)となりました。

営業利益は、メンテナンス部品の拡販等により90百万円の黒字(前期は9百万円の損失)となりました。



シンガポールに納入したVOCガス浄化装置

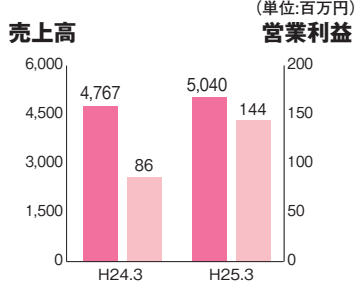
搬送事業

シザーリフトが福祉・医療関連向けに好調に推移するとともに、北米市場での自動車部品向け搬送装置が伸長して、売上高は5,040百万円(前期比5.7%増)となりました。

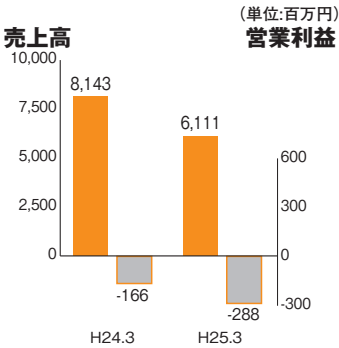
営業利益は、売上の増加により144百万円(同67.7%増)となりました。



自動車部品向け大型搬送装置



特機事業



自動車部品生産設備向けサーボシリンダが売上に寄与しましたが、ハンドリングロボット、精密計測機器が低調に推移し、売上高は6,111百万円(同25.0%減)となりました。

営業損益は、売上の減少により288百万円の損失(前期は166百万円の損失)となりました。



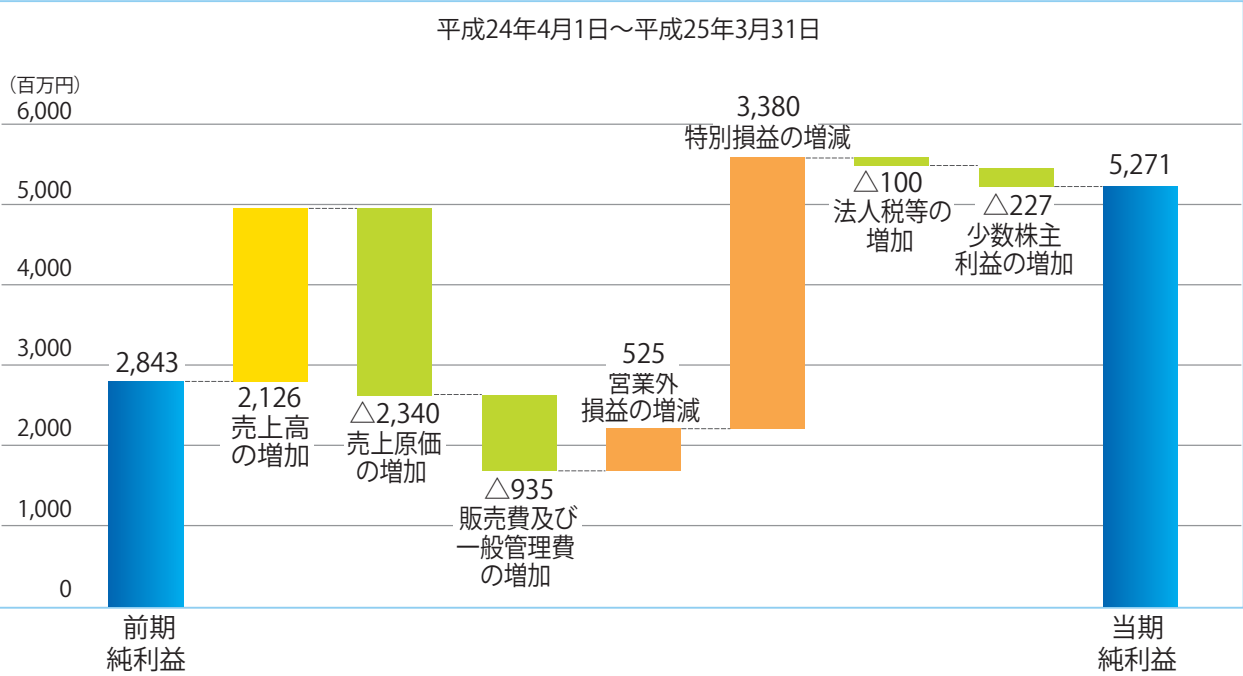
高精度の測定が可能な直定規

財務ハイライト

	当 期	前 期	増 減
売 上 高	85,200百万円	83,073百万円	2.6%増
営 業 利 益	3,813百万円	4,962百万円	23.2%減
経 常 利 益	4,996百万円	5,620百万円	11.1%減
純 利 益	5,271百万円	2,843百万円	85.4%増
1 株 当 たり 配 当 金	13円	12円	1円増配

連結損益計算書の概要

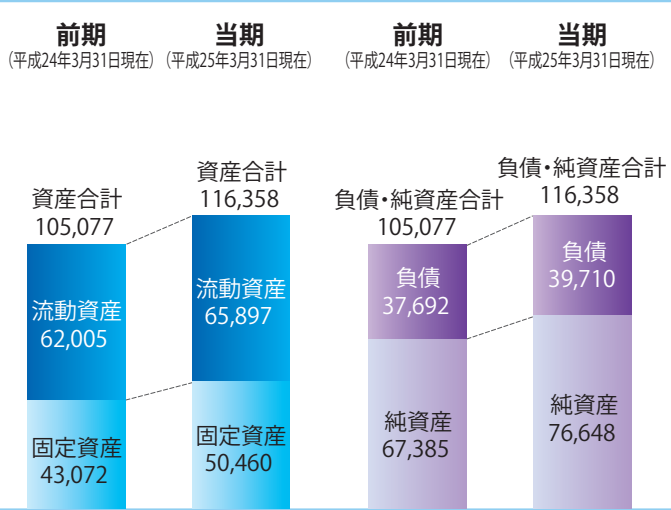
単位:百万円(未満切捨)



POINT 前期の純利益28億円に対し、売上高の増加による増益要因がありましたが、原価率の上昇と経費増の影響があり、営業利益は11億円減少いたしました。最終的な当期純利益は、中国子会社の移転に伴う土地使用権の売却益31億円という特別利益があったため、52億円となり、前期に比べ大幅に増加いたしました。

連結貸借対照表

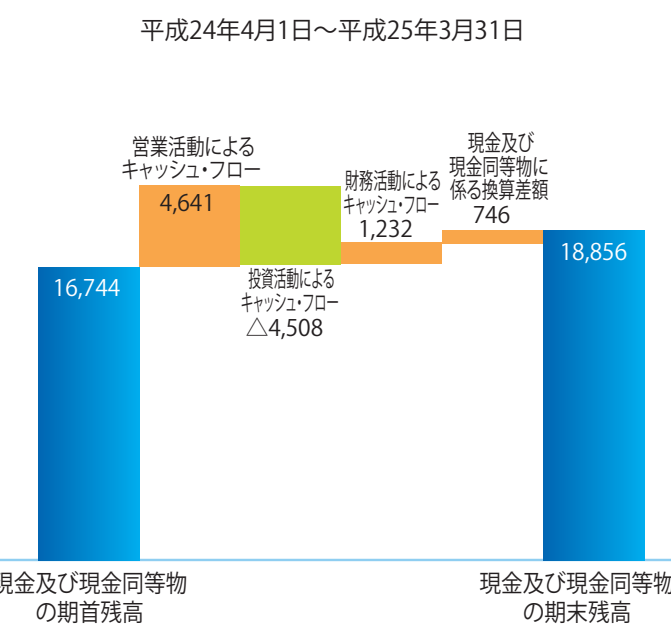
単位:百万円(未満切捨)



POINT 固定資産と有価証券の増加等により、当期末の資産は、前期末と比べ112億円増加し、1,163億円となりました。負債は、長期借入金の増加等により前期末と比べ20億円増加し、397億円となりました。純資産合計は、前期末と比べ92億円増加の766億円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(未満切捨)



POINT 営業活動によって得られた資金は、税金等調整前当期純利益の増加や売上債権の減少等により46億円となりました。これに、投資活動に支出した45億円および財務活動により得られた12億円等を加えた結果、現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ21億円増加し、188億円となりました。

■ 会社の概要

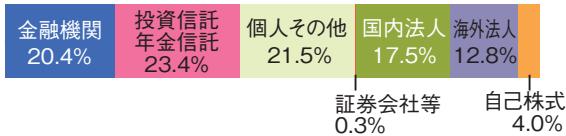
- 商 号 新東工業株式会社 (英文名: Sintokogio, Ltd.)
- 本店所在地 名古屋市中区錦一丁目11番11号 名古屋インターシティ10階
- 設立年月日 昭和9年10月2日
- 資 本 金 57億5,222万4,825円
- 従 業 員 1,673人〔連結3,821人〕(平成25年3月31日現在)
- 役 員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役会長	平 山 正 之	取締役	新 家 昭 義
代表取締役社長	永 井 淳	取締役	高 橋 信 次
専務取締役	川 合 悦 蔵	監査役(常勤)	岩 瀬 豊
常務取締役	平 井 修 司	監査役(常勤)	夏 目 俊 信
常務取締役	裏 辻 育 久	監査役(社外)	柴 田 稔 久
取締役	廣 藤 文 明	監査役(社外)	唐 木 康 正
取締役	伊 澤 守 康		

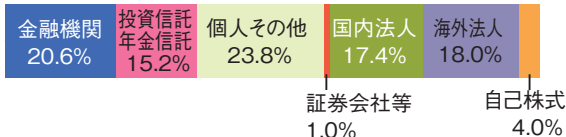
■ 株式の状況 (平成25年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 230,476,000株
- 発行済株式総数 56,554,009株
- 株主総数 6,136名
- 株主の所有者別状況

前期



当期



■ 大株主の状況(上位10名)

大株主名	持株数 (千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,048
株式会社 三菱東京UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
ジェービー モルガン チェース バンク 385174	2,141
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,809
株式会社 りそな銀行	1,668
公益財団法人 永井科学技術財団	1,405
ノザトラストカンパニー エイブエアノザトラストガゼー アイリッシュクリアンツ	1,183
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,046
株式会社 みずほコーポレート銀行	1,001

※当社は自己株式2,261千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 (http://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

表紙写真の紹介

商品体感センター



サポートセンター

ショールーム

技能安全研修センター

ブランドスローガン

New Harmony >> New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。
そのために「技術力」と「お客様をサポートする力」を結び、絶えず進化させ、
常に新しいソリューションとベネフィットを提供し続けます。
そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会および環境との調和に貢献していきます。



新東工業株式会社

〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp